※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　理科

教科	理科	科目	(学)基礎からの理科	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎回の授業プリントは平常点の一部とします。授業プリントの空欄補充を行うだけでなく、自分で気づいた授業のポイントなどをまとめると加点します。
・毎回の授業で小テストを実施します。小テストの内容は授業内で学習した内容から出題します。小テストでしっかりと得点することを目標に頑張ってください。
・定期テストは小テストの内容を中心に出題します。

２　学習の到達目標

中学校の理科で学習した内容を基礎とし、自然に対する理解や科学技術の発展が私たちの生活や社会にどのような役割を果たしてきたか身近な現象や物事を観察・実験して学び、科学的な見方や考え方を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 自然の事物・現象についての観察、実験の基本操作を習得している。 観察、実験の計画的な実施、結果の記録や整理、資料の活用の仕方を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行うことができる。 観察、実験などの結果を分析して解釈するなど、科学的に探究する過程において思考・判断・表現ができている。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりするなど、科学的に探究しようとしているかを、発言ができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1章 生命	第1節　生命の維持 １　生命の維持に関わる人体の器官とその働き ２　消化･吸収のしくみ ３　血液循環	a:生命維持にかかわる器官の名前・位置・働きを理解している。 b:唾液のデンプンを分解する性質を実験により考察できる。 c:人体の器官の位置を積極的に学ぼうとしている。	定期考査 小テスト 授業 プリント	定期考査 小テスト 授業 プリント	授業 プリント
	第2章 エネルギー	第1節　光 １　光の三原色 ２　光の反射と屈折 第２節　音 １　振動 ２　音の進む速度	a:　光の三原色および光の反射や屈折における入射角と反射角の定性的な関係を理解している。 b:音の進む速度をもとに音源までの距離を判断できる。 c:実験を通して音は物体の振動によって生じる振動が空気中を伝わることを意欲的に学ぼうとしている。	定期考査 小テスト 授業 プリント	定期考査 小テスト 授業 プリント	授業 プリント
後期	第3章 気象	第1節　光 １　雲や霧の発生 ２　前線通過と天気の変化 ３　日本の天気の特徴	a:　日本周辺の各気団の位置関係を理解できている。 b:　雲の成因を説明することができる。 c:前線の通過によっておこる気象要素の変化を能動的に理解しようとしている。	定期考査 小テスト 授業 プリント	定期考査 小テスト 授業 プリント	授業 プリント
	第4章 粒子	第1節　粒子の存在 １　物質の分解 ２　原子、分子 第2節　粒子の結合･保存性 １　化学変化 ２　質量の保存 ３　水溶液 ４　状態変化	a:物質が原子や分子でできていることを理解できている。質量パーセント濃度を求めることができる。 b:　燃焼の実験を通して、質量保存の法則を見出すことができる。 c:元素記号を積極的に学ぼうとしている。	定期考査 小テスト 授業 プリント	定期考査 小テスト 授業 プリント	授業 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度